

ネパールの少女・女性を守る バーラティ・ポカレル (ネパール)

ネパール暫定憲法（2007年成立）は、性別にかかわらず全ての国民に基本的人権および基本的自由を保障するとともに、女性の権利が国の全体的な発展に不可欠であることを強調しています。にもかかわらず、ネパールの社会では女性や少女に対する差別的慣行がいまだに蔓延しています。ネパールは優れた文書、政策、計画、戦略を有するだけでなく、国際条約や国際協定にも加盟しているということが分かりますが、そのような文書に述べられている事柄の実施となると、ネパールは大きく立ち遅れています。例えば、ネパールは「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約(女子差別撤廃条約)」(CEDAW)を1991年に批准しました。それから20年以上が経つにもかかわらず、家庭やコミュニティのレベルにおいてさえ、少女や女性に対する差別の撤廃には程遠い状態にあります。このような厳しい現状は、世界男女格差(ジェンダー・ギャップ)指数に表れており、2011年のネパールの順位は126位でした。

多くの研究やレポートでも指摘されているように、ネパールの家父長制社会において広く浸透している根深い信念や文化的慣習が、ジェンダーに基づく差別の主な要因となっています。たとえば、女性が性的暴行を受けても、警察に正式な被害の届け出をすることを、たいてい被害者の家族は良しとしません。むしろ、恥ずべき問題を公にすることで、家族や他の関係者をさらし者にしたとして、被害女性は家族などからさらに疎まれる可能性が高くなります。言い換えれば、被害者は精神的に事件を届け出る意欲をそがれ、それが更なる同様の犯行の助長につながるのです。このような状況では、女性に対する犯罪の実際の件数のうち、果たしてどれ程が最終的な公式集計に反映されているのか疑問です。このような理由から、ネパールでは女性差別が蔓延しているとして複数の専門家の意見が一致しているのに対し、女性差別に関する正確なデータは未だ把握できていないのです。

さらに悲しいのは、強い抵抗にもかかわらず事件を届け出たとしても、被害女性は法廷審問の開催を待たされるという大変な困難に直面します。ことわざにも、「Justice delayed is justice denied. (裁判の遅延は裁判の拒否に等しい)」というものがありますが、ネパールでは圧倒的な数の訴訟で判決の遅延が見られ、なかには何十年もかかることがあります。さらに、このような家父長制社会では、女性に対するドメスティック・バイオレンスを証明するのがいかに困難かはよく知られた事実です。これらの要因の全てが、ネパールの女性をさらに脆弱性と剥奪へと追い込んでいるのです。

近年、ネパールにおいて女性の問題に重点的に取り組む内外のNGOが多数存在しますが、その介入は規模・程度ともに未だ不十分です。ネパールの西部および極西部は最も恵まれない最遠隔地域であるため、大半のNGOはこの地域でプログラムを実施しています。これらのNGOが、最も困窮した地域に限られたリソースをつぎ込むことで、それを最大限に活用しようとするのは理にかなっていません。しかし一方で、同じく社会的に置き去りにさ

れている女性や少女がいるタライ地域（南部に広がる平原地帯）などの他の地域は、そのような支援を受けられないでいます。また、たとえいくつかの NPO がタライ地域でプログラムを実施していても、大抵は災害軽減や森林破壊対策などの他の優先課題に重点を置いています。

非政府セクターによる素晴らしいプログラムの一つに、「**We Can End All Violence Against Women (We Can) campaign**（女性に対する暴力撲滅キャンペーン）」があります。このモデルの強みは、家庭レベルにおいてチェンジメーカー（変化を起こす人）を特定し、その人たちを通じてサポートをコミュニティへと繋げていくところにあります。このプログラムは、南アジア地域における女性と少女に対する暴力の増加に対応すべく、オックスファムが地域キャンペーンとして始めたものです。

望むような効果を上げるためには、NPO は行政機関と緊密に連携する必要があります。全国的に政府機関の影響力が高まることは NPO にもメリットがある一方、政府側も、大いに必要としているリソースを NPO からの支援により利用することができるからです。また、政府はこれらの非政府アクターと緊密に連携することで、批准した国際条約を順守しつつ自らが立てた政策、計画、戦略を実施することの複雑さを理解することができます。同様に、非営利セクターはそれまでの教訓を政府の文書化プロセスに生かす機会が得られ、それが今後の政策を実践的で実施可能、かつ現地の実情に確実に合ったものにするのに役立つのです。